

進路だより

第7号 (1月27日)

日本大学櫻丘高等学校 進路指導部



卒業生による社会人講演会 (1月20日実施・1年Sクラス)

はじめに

13日、14日に大学入学共通テストが実施され、全国668の会場で約49万人が受験しました。本校からも多くの3年生が受験し、これを皮切りに一般選抜がいよいよ本格化します。

能登半島地震の余震が続く中、被災地では受験に向けて前向きに頑張る受験生やそれを支援する方々の姿が報道されています。県立輪島高校(輪島市)の浅野里咲さんは、自宅の後片づけに追われて勉強を数日中断。再開後も停電が続く、夜は手鏡に付いたライトで教材を照らしながら追い込みを図ったそうです。「最初は生きることだけを考えた。今はとにかく『被災していない人にも負けないぞ』という気持ち」と語っています(1月13日「読売新聞」)。

受験において、同じ目標に向かって頑張る相手は良きライバルであり仲間です。被災地で受験に向かい努力する仲間がいます。共通テストが終わり、ここからが最後の追い込み。必ず合格する。そう信じて、試験日まで頑張らしましょう。1, 2年生は自習室や図書室で受験生を目にする機会もあるでしょう。受験生の頑張りに思いを馳せ、応援をお願いします。

今回の内容

- 1 【1, 2年生】
令和6年度高大連携教育に参加しよう
- 2 【1年生】
2月2日は進研記述模試!
- 3 【2年生】
2年生は日大チャレンジ模試(G)
または進研共通テスト模試(S)
- 4 【3年生】
頑張れ受験生!

今後の主な進路行事

- 1 / 27 (土) 2年S進研模試リソング
- 2 / 2 (金) 1年進研模試
2年G日大チャレンジ模試
2年S進研共通模試
- / 3 (土) 2年S進研模試 理社



令和6年度高大連携教育に参加しよう

本校の特色の大きな柱として、「高大連携教育」があります。高大連携教育の取り組みの一つとして、大学の正規授業を受講できるプログラムがあります。これは放課後の時間を利用して、大学の5限に当たる講義を受講できるというものです。大学生と一緒に毎週講義を受講し、成績の基準をクリアすると単位認定を受けることができます（取得した単位は大学入学後に、卒業に必要な単位として扱われます）。隣接する文理学部に加え、法学部、経済学部、商学部とも締結を結び受講できる授業も幅広くなっています。

1年生はまずは高校の授業に慣れることに重きをおいているため、高大連携教育は、主に2、3年生を対象にしています。**特に現1年生の皆さん、4月から大学の専門的な学びに触れて、進路について考えるきっかけとしませんか？**

令和6年度のお知らせ及び開講講座の一覧は2月中旬に配布します。参考までに令和5年度の開講講座の一部を右側に紹介します。

令和5年度の開講講座（抜粋）

《文理学部》

日本史概説 英語文学概説Ⅰ
中国語入門 情報処理心理学入門
自然地理学の基礎 心理学

《法学部》

法学Ⅰ 経済学Ⅰ 新文学入門

《経済学部》

経済学入門 現代企業論A

《商学部》

商学入門

※令和6年度の講座は2月中旬に紙面にてお知らせします。

※前期（4～7月）、後期（9～1月）の授業を一括で募集します。

※大学の5限の授業は16:20~17:50です。原則対面授業となりますが、一部オンラインの授業もあります。

※申込みの締切は2月下旬を予定しています。

1年生

2月2日は進研記述模試！

4月から高校生となり、もうすぐ1年が経とうとしています。この1年で皆さんはどれだけの学力を身に付けられたでしょうか。皆さんの現在の学力を測り、今後の学習に役立てるために、進研模試にチャレンジしましょう。

7月の進研記述模試に続き、1年生では2度目の記述式の実力テストということになります。この模試は、約40万人近くの生徒が受験するとても大規模な実力テストです。現高校1年生が大学入試を受験する際の受験人口が約64万人ですから、実に3人に2人が、同じ試験を受験していることとなります。

大学入試に向けて、高い目標を掲げている人は、目標との距離を正確に把握し、今後の学習への指標としましょう。また、「日大に付属の推薦で進学するから、実力テストは関係ないな……」という人！付属推薦で進学する場合であっても、**4月17日(水)の基礎力学力到達度テストでは、高校1年生の全範囲から出題されます。**さらに、2年4月の基礎学からは、英数国の2割分の成績が付属推薦に利用されることとなります。学校の定期考査だけでなく、模試に対して真剣に取り組みましょう。受験後の復習を丁寧に行うことで、基礎学対策にもなるのです！

試験時間

- ①国語 80分
- ②数学100分
(昼食)
- ③英語 80分※リスニングあり

※試験範囲はQRコードから↓



コンポイントアドバイス！

「7月の記述模試は激ムズで点数低かったな〜」という生徒もいるでしょう。それもそのはず。**進研記述模試は、実は毎回どの教科も平均点が35点くらいになるように作成されているのです。**通常感覚とはずいぶん違いますね。難しい問題にも粘り強く取り組む。完答できなくても、途中点（部分点）をかき集めるという気持ちで取り組みましょう。**35点で偏差値50、50点で偏差値60、65点で偏差値70くらいのイメージをもつと良いです。**

2年生は日大チャレンジ模試(Gクラス) または進研共通テスト模試(Sクラス)

日大チャレンジ模試(Gクラス)は、4月に行われる基礎学力到達度テストの予行演習としての意味合いがあります。4月の本番は英数国の3教科で行われますが、今回の模試はこれに地歴公民(文系)または理科(理系)を加えています。基礎学は4月17日(水)です。英数国の3教科に関しては、3年4月の基礎学までで全体の4割の成績が決定します。模試に対して真剣に臨み、ここで得られた課題を基礎学までに克服できるよう、有効に活用してください。

続いて進研共通テスト模試(Sクラス)です。新課程入試初年度の学年である皆さんは、共通テストの出題範囲及び試験時間が異なっています(詳細は11月進路説明会の資料を参照)。そのため、過去問に頼りすぎるのはリスクが高く、その分模試を多く受験することで「模試を利用して実力を養成する」という視点が大切です。「受験勉強を本格化していないから、まだ模試を受験するのはちょっと……」という声をよく聞きます。しかし、模試は準備が出来てから行うのではなく、今の実力を把握すること、そして、間違えた問題は解説をよく読み、実力を高めるために行うのです。模試は予備校の中でも経験豊富な先生が近年の出題傾向を分析し、練りに練って作成しています(模試の問題と類似した問題が実際に共通テストで出題されるのはそのためです)。解説も非常に丁寧に書かれていたり、進研模試ではマナビジョンなどで解説動画が公開されたりしています。試験時間や科目数が多く長丁場となりますが、模試を実施するねらいを理解して、有効に活用できるようにしましょう。

なお、Gクラス生徒の中で、他大学への一般選抜を考えている生徒は、日大チャレンジ模試の代わりに同日に行われるSクラスの進研共通テスト模試を受験できます(1月20日で申込みを締め切っています)。当日は自分の教室とは別の会場で試験を受けることになります。詳細は後日クラス担任より説明があります。

試験時間

日大チャレンジ模試(Gクラス)

国語 60分
英語 60分※リスニングあり
数学 60分
(昼食)
地歴公民・理科 60分

試験範囲はQRコードから↓



進研共通テスト模試(Sクラス)

英語リーディング 80分
数学① 70分
数学② 70分
(昼食)
国語 90分
※英語リスニング(30分)は、
1/27LHRに実施
※地歴公民・理科(60分)は、
2/3(土)午後実施

追加科目(情報、理科2科目め、文系の理科など)を希望する生徒は、自宅受験が可能です。

試験範囲はQRコードから↓



頑張れ受験生！

1月13日、14日に大学入学共通テストが行われました。

3年生の皆さんお疲れ様でした。

4年目となった共通テストは、全体として「問題の傾向が落ち着いてきた」と見られています。昨年度は生物と物理の平均点に開きがあり得点調整が行われましたが、今年度は大きな差はありませんでした。

ただし、英語（リーディング）は分量が増え、素早く情報を読み取る力が問われたため、平均点53.28点は過去最低となりました。

国公立大学への出願は2月2日がリミット。前期、中期、後期を一括で出願することになります。本校ではベネッセのCompassを使用して判定シミュレーションなどを行っています。出願動向を見極め、納得のいく出願をしましょう。私大に関しては共通テスト後に出願できる学校も数多くあります。必要に応じて入試スケジュールを修正することも必要です。

また、看護系や家政系を中心に私大の個別入試がスタートしています。2月に入ると本格的な受験シーズンの到来。中には2日連続、3日連続で入試日程を組んでいる人もいます。体調に留意し、実力を発揮できるようにしましょう。

入試会場へのアクセスや持ち物などもよく確認しましょう。特に、受験票は各自で印刷して当日持参する大学が増えています（日大も）。

また、**合格後の入学手続きは慎重に**。入試スケジュールと照らし合わせて、入学手続きを進めるべきか、他校の結果を見てからで間に合うのか？保護者ともよく確認し、ミスのないように進めていきましょう。

いよいよ始まる個別入試。受験生の皆さんの健闘を祈ります！

大学入学共通テストの平均点	
国語（200点）	115.73
世界史B	63.03
日本史B	58.03
地理B	68.38
現代社会	57.44
倫理	57.09
政治・経済	46.02
数学Ⅰ・A	54.35
数学Ⅱ・B	61.03
物理	64.38
化学	56.86
生物	55.72
地学	58.81
英語（リーディング）	53.28
英語（リスニング）	68.50

17日時点での中間集計（大学入試センターより）

試験日の持ち物チェック

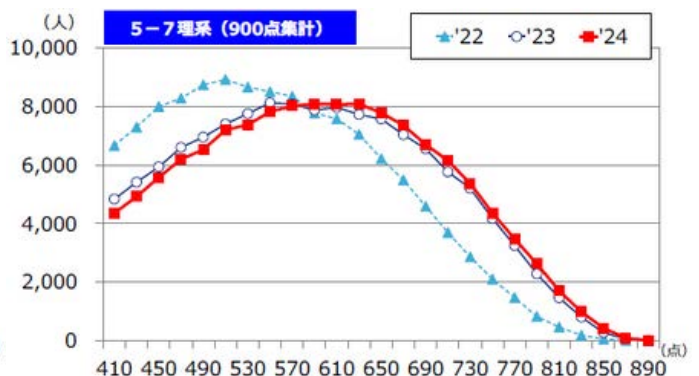
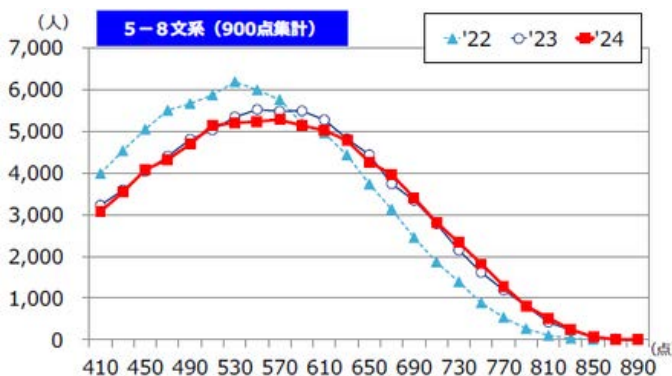
★必ず持参するもの

- 受験票 黒鉛筆 シャープペン
- プラ消しゴム 鉛筆削り
- 時計 昼食・飲み物

★あると良いもの

- カイロ、ひざ掛け
(会場が寒い場合があるので注意)
- カーディガン
(暖房で暑すぎるこもともあるので着脱できるものを準備)
- 目薬 音楽プレーヤー
- 座布団、クッション
- お菓子(小腹がすいたとき用に)

【国公立型 文系理系別度数分布表】



度数分布を比較すると、昨年度から大きな変化は見られなかった。

(ベネッセコーポレーション)